

生きものの愛を込めた蓬春

—数多くのスケッチとともに—



山口蓬春《首夏》
昭和4-5年(1929-30) 部分



尾形光琳《飛鴨図》
江戸時代(18世紀) 部分[前期のみ]



山口蓬春《河伯》
昭和時代 部分



山口蓬春《立葵》
昭和8年(1933)頃 部分



山口蓬春《春野》昭和16年(1931) 部分[前期のみ]

令和6年(2024)
4/6(土) → 6/2(日)

【前期】4月6日(土)～5月6日(月)

【後期】5月8日(水)～6月2日(日)

開館時間: 午前10時～午後4時30分
(入館は午後4時まで)

休館日: 毎週月曜日(4月29日、5月6日を除く)、
4月30日(火)、5月7日(火)

※会期中に一部展示替えを予定しております。※展示作品は都合により一部変更することがあります。※今後のコロナ禍の状況により、展覧会開催状況等が変更となる場合がございますので、詳しくは当館ホームページ等でご確認ください。

主催: 山口蓬春記念館・公益財団法人 JR東海生涯学習財団
後援: 神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会、
公益財団法人 日本野鳥の会



山口蓬春《コリー》写生
昭和8年(1933) 部分

入館料(税込み)

- 一般 600円(高校生以下は無料)
- 団体割引 100円割引(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)
- 障がい者割引 100円割引(同伴者1名を含む)
- 連携館割引 100円割引

※連携館: 葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)
神奈川県立近代美術館 葉山(企画展の一般券・学生券のみ)

年間入館券

1,800円
※当館展覧会を何度でもご覧いただけるお得な年間入館券も発売中
(発行月から翌年の同月末日まで有効)



山口蓬春記念館

HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL

HP <https://www.hoshun.jp/>

<https://www.facebook.com/yamaguchihoshun/>

https://www.instagram.com/yamaguchi_hoshun_official/

<https://twitter.com/yamaguchihoshun/>



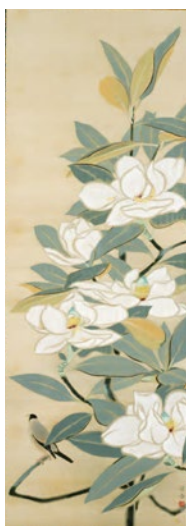
生きものを愛でた蓬春 —数多くのスケッチとともに—

花や鳥、魚や小動物など「生きもの」を描くことは、古くから東洋では花鳥画として知られ、その多くの作例は時代を越えて人々を魅了し続けています。山口蓬春(1893-1971)は、そのような伝統的な画題を学びながらも新しい日本画の創造に邁進しました。昭和9年(1934)に野鳥の保護や調査を目的とした「日本野鳥の会」が創設されますが、蓬春はその発起人に名を連ねており、彼の野鳥や自然に対する造詣の深さがうかがえます。「花鳥畫の、作品の優劣は、その作家の自然への愛の深さと、観察の力の如何とのみが決まると謂っていい。」(山口蓬春「花鳥畫を描く心」『邦畫』4月号、昭和10年〔1935〕)と述べていた蓬春。愛犬をわが子同然にかわいがる彼の作品には、生命への愛情をも実感できるほか、数多くのスケッチからは制作に対する真摯な姿勢が伝わってきます。

本展では、蓬春の日本画作品及びスケッチ・模写、ならびに彼が蒐集したコレクションを展示し、蓬春と「生きもの」という観点からその画業を探ります。



①



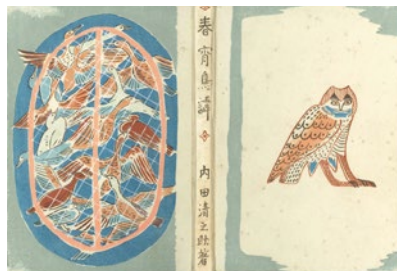
②



③



④



⑤

①山口三郎(蓬春)模《蓮白鷺図》大正7-8年(1918-19) 原本:王淵 中国・元時代(13-14世紀)

②山口蓬春《泰山木》昭和14年(1939) 第2回個展〔後期のみ〕

③呂紀派《白鷺図》中国・明時代(16世紀)〔後期のみ〕

④山口蓬春《雉》写生 昭和35年(1960)頃

⑤蓬春装丁「春宵鳥譚」内田清之助著 昭和17年(1942) 桜井書店

本展のみどころ

① 蓬春が描いた「生きもの」

本展では多岐に亘る蓬春の画業のなかでも「生きもの」が描かれた作品を中心に展示します。

② 蓬春が愛蔵した尾形光琳《飛鴨図》を展示

光琳の絵が大好きだったという蓬春。酒井抱一が編集した「光琳百図」にも掲載された《飛鴨図》を展示いたします〔前期のみ〕。

③ 普段は見られない蓬春のスケッチを公開

昆虫や魚など未公開のスケッチ類を展示いたします。

関連イベントのご案内

● 展示解説 毎週土曜日 13:30~(約30分)

内容 展示の見どころを学芸員が解説します。

定員 先着10名

集合 開始時間までに入館手続きをお済ませの上、受付前にお越しください。

● 国際博物館の日 5月18日(土)

内容 国際博物館会議(ICOM)では、5月18日を「国際博物館の日」とし、博物館が社会に果たす役割について広く市民にアピールしています。当館でもこれを記念して、当日来館された方全員に絵葉書を差し上げます。

※イベント等は中止になることがあります。

最新情報は当館ホームページ・SNSをご覧ください、お電話にてお問合せください。

次回展示のご案内

祇園会と源氏物語絵巻

—蓬春の描く光る都— (仮)

会期:令和6年(2024)6月8日(土)~9月23日(月)



【交通案内】

JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より京浜急行バス3番乗場、又は京浜急行線「逗子・葉山駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」か「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約20分「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車徒歩2分。※当館には専用駐車場がございますので、周辺の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192



山口蓬春記念館

HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL